

ProMED-mail 情報 2014年 11月版

ProMED-mail <http://www.promedmail.org/> の記事から、感染症業務関係者の皆さまにピックアップ記事を紹介します。FORTH（厚生労働省検疫所の情報提供サイト <http://www.forth.go.jp/>）に掲載されるものは省略しています。

編集：厚生労働省福岡検疫所

掲載日	表題	概要
30日	HIV/AIDS ロシア	2014年11月27日WHOはヨーロッパおよび中央アジアでHIV感染例が劇的に増加していると警告した。2013年に前年比80%の伸びを示し、136235例中そのうち80000例はロシアよりの報告。人口の0.5%が感染し、都市部若年成人では5%の増加。
29日	コレラ ハイチ	2014年11月26日国連は今年度のコレラによる死者が132人、感染者は15000人近いと報告。カリブ海諸国のコレラ流行は2010年から始まっており、712330人の疑い症例と8655人の死者が報告。
26日	ラッサ熱 ベナン	西アフリカのベナン共和国保健省は、エボラ出血熱に似た症状を示すアレナウィルス疾患であるラッサ熱の死者9人と報告。アウトブレイクは即時に封じ込められ170名が追跡調査中。
25日	カンピロバクター症 英国	調査鶏肉4%から梱包の外側においてカンピロバクターが検出されたため、食品基準庁は、二重梱包にすること、販売時に冷蔵庫の中で他の食品から離しておくことなどを推奨。
22日	ムンプス 米国	アイダホ大学の学生にムンプスの流行を防ぐため、MMRワクチンの接種歴やそれらの疾患の罹患歴を確認し、なかったり確認できない者に対しては2回、1回しかしていない者にはもう1回のワクチン接種を推進。他に症状発現後5日間は他者との接触を避ける、飲食物の共有を避ける、咳やくしゃみは覆う、手洗いなどを推奨。
21日	梅毒 米国	2014年11月19日ペンシルバニア州アレゲニー郡保健省は、2013年同時期の56例に対して、98例と著明な増加を示していると発表。その90%は男性で大多数が同性愛者。男性感染者の39%がHIV陽性。
15日	チクングニア熱 仏領ポリネシア	チクングニア感染が増加。流行が始まってから44週間で、様々な年代の男女63人が入院。4000~5000人が罹患していると推定。
14日	鳥インフルエンザ ドイツ	2014年11月5日七面鳥に高病原性鳥インフルエンザH5N8ウィルスが検出。これまで2014年韓国の家禽、野鳥に蔓延しアジア外で検出されていなかった。
12日	レプトスピラ症 日本	32歳日本人男性。発熱、頭痛で発症。血清と尿のPCRで入院時は陰性だったが、一週間後には陽性。同行者の28歳女性も発症。二人はパラオ旅行中に川で泳いで感染。入院時からPCRでレプトスピラ症と診断。
11日	レジオネラ症 ポルトガル	感染者は230名以上。5人が死亡、35人が重体。冷却塔が原因との説もあるが、正確な発生源は特定されていない。
8日	日本脳炎 台湾	台湾CDCは80歳女性の日本脳炎患者が発生したと報告。海外渡航歴なし、養豚場や田んぼは居住地周辺になく家族の誰も同様の症状を示さない。台湾CDCは豚との接触や蚊刺を避けワクチン接種を推奨。
3日	狂犬病 フィリピン	ミンダナオ市保健局は2014年1月から9月の間に1241例の動物咬傷が発生したと発表。うち973例がイヌ、196例がネコ、他にネズミ、サル、ウサギなどによる。特に脳に近い頭頸部を噛まれたカテゴリー3の患者に対しては最低3回の抗狂犬病ワクチンが必要であり、初回は無料接種し、予算不足。
1日	腸管出血性大腸菌感染症 米国	9月以降、3例の大腸菌感染患者が発生し、郡保健局はWest Linn Montessori programのプレスクールの全ての園児と職員の検査を開始。3例中少なくとも2例はO157.H7による感染。Lincoln郡では9月、4歳児1名が死亡。